

ぎじゅつしょてん

技術書典

技術書典11 ご協賛資料

Updated:2021/5/19 企業ご担当者向け

開催概要

技術書典11	https://techbookfest.org
開催日	2021年7月10日(土) ~ 7月25日(日)
会場	技術書典オンラインマーケット・池袋サンシャインシティ展示ホールD
規模想定	300出展 ※想定数
参加想定	12,000人 ※会期の購入者数合計
主催	テックベース合同会社
連絡先	support@techbookfest.zendesk.com (担当:日高・高橋)

※今回はオンライン開催とオフライン会場のトライアル実施となります

取り組みのご紹介

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、イベント開催はオンライン・オフラインの2つの軸で取り組んでいます。技術とのリレーションシップ構築を重視しています。

前回
オンライン
実施のみ

ハイブリッド
開催

オンライン
10,000人

日本どこでも広い
リレーション構築

オフライン
トライアル実施
2,000人

展示会場での深い
リレーション構築

技術書典アカウント保有者：30,000人

技術書典11の想定値 (運営事務局算出)

これまでの成長率・実績や企画をもとにした予測値です(正確性には注意していますが実際の結果と異なる場合もあります。ご了承ください)。オンラインマーケットでは技術との出会いを大切に、利用者の拡大に注力しています。技術書の売買が伴うため、お金や時間を掛けてでも技術的知見を学びたい・発信したいというアクティブに行動している層へ絞ったリーチができます。本イベントならではの強みです。

PR対象となる想定参加者

- ・最新技術や技術的知見の獲得に意欲がある感度の高い技術者層、学生
- ・出版を通じて業界をリードする・技術的探究心のある発信層

視聴者数	1,500人	※技術書典YouTubeライブ視聴者数です。特典にて直接PRいただけます
通販利用	1,500人	※新しい技術への感度が高い参加者へチラシを配布できます。
来場者数	2,000人	※トライアル会場来場者数(7/11 池袋サンシャインシティ)
購入者数	12,000人	※技術書典11にて技術書を1冊以上購入する利用者の総数

開催趣旨、ご参考情報

ぎじゅつしょてん

技術書典



開催趣旨

技術書典は技術書にフォーカスした技術共有と普及のためのイベントです。ITエンジニアを中心に情報発信を試みるエンジニアと、より広くより深く技術を求めるエンジニアが出会う場を提供し、技術の普及と情報交換を目的としています。

オフライン開催の第7回は2019年9月に池袋サンシャインシティにて開催し、約9,700名の方々に参加いただきました。

オンライン開催の第10回は2020年12月から2021年1月に開催し、約10,000名の方々に参加いただきました。

<https://techbookfest.org>

ぎじゅつしょてん

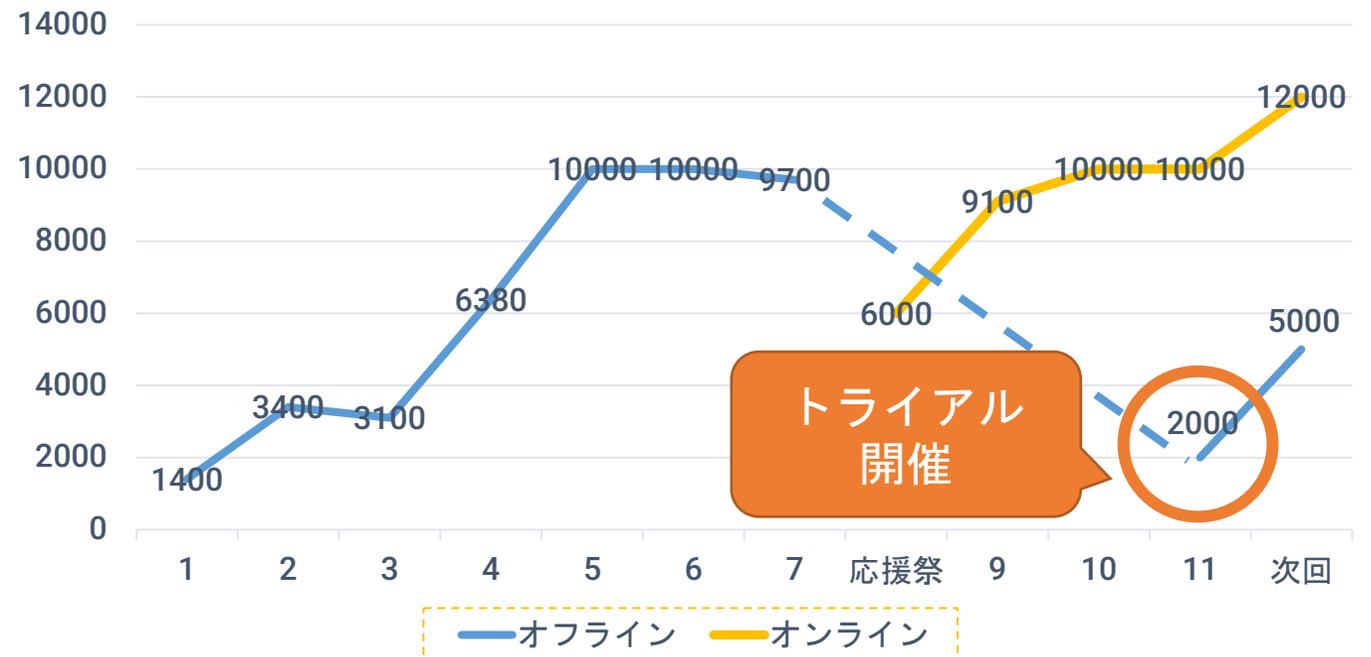
技術書典



開催規模

- 2019年04月 第6回 池袋サンシャインシティ2Fにて開催。参加数は10,000名
- 2019年09月 第7回 池袋サンシャインシティ2/3Fにて開催。参加数は9,700名
- 2020年02月 第8回 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止
- 2020年03月 オンラインイベント「応援祭」開催
- 2020年09月 第9回 オンライン開催。参加数は9,100名
- 2021年1月 第10回 オンライン開催
- 2021年7月 第11回 ハイブリッド開催(※オフラインは1日のみのトライアル実施)

参加数の推移



受賞歴：CEDEC AWARDS

優秀賞

CEDEC AWARDS

エンジニアリング部門 ノミネート04
ご支援ありがとうございます！

ぎじゅつしょてん

技術書典

技術書に出会えるお祭り



ゲームを中心とするコンピュータエンターテインメント業界最大の著名カンファレンスです。

技術書典の特徴でもある、ジャンルを問わない「技術」をテーマにした発表の場とコミュニケーションの場を提供し、組織や個人からの技術発信を促している点を評価いただき、エンジニアリング部門で優秀賞を受賞しました

https://cedec.cesa.or.jp/2020/event/awards/eng#prize_top

ご参考URL

NHK NewsUp 文系も知りたい「技術書典」

<http://www.nhk.or.jp/seikatsu-blog/800/309416.html>

マネ会:1日に7,500万円分の技術書が流通する「技術書典」の仕組みと挑戦

<https://hikakujo.com/life/91846000004650>

#技術書典 4に一般参加してきましたレポート！

<https://zine.qiita.com/event-report/techbookfest4/>

「技術書典4」のサークル参加アンケート結果が公開、22%が初参加サークル、総頒布数は約40000冊 <https://codezine.jp/article/detail/10972>

ファクトブック

協賛企業実績

過去の協賛企業リスト(順不同)

株式会社ミクシィ／株式会社ZOZOテクノロジーズ／日本アイ・ビー・エム株式会社／株式会社メルカリ／ビッググローブ株式会社／株式会社メディアドゥ／サイボウズ株式会社／株式会社Aiming／freee株式会社／note株式会社／株式会社虎の穴／ピクシブ株式会社／鈴与シンワート株式会社／KLab株式会社／株式会社アカツキ／アーチ株式会社／株式会社ガイアックス／株式会社リブセンス／株式会社ゆめみ／他・多数

PR検討のための技術書典の客観的な指標です。投資効果の試算にご利用ください

ITエンジニアは日本全国で約109万人と推定されています。そのなかでも技術書を通じた学びに興味がある10%のエンジニア、感度の高い3%の技術への興味が強くと発信する実力のあるエンジニア・学生へのPRが期待できます。

通販利用者数 1,500人

※オンラインイベント技術書典10で紙の書籍を通販した利用者数

購入者数 15,000人

※技術書典オンラインマーケット利用者数

登録総数 30,000人

※技術書に興味があるWebサイトアカウント保持者

ユニークユーザー 100,000人

※イベント前後1ヶ月のWebサイトのユニークユーザー数

配信チャンネル

PR検討のための技術書典の客観的な指標です。投資効果の試算にご利用ください

オンライン配信の基盤としてYouTubeチャンネルを活用しています。イベントにあわせてライブ放送を実施しています。
ファンが参加しやすい平日、休日の夜間時間帯に放送しています。

登録者数	1,300人	※YouTubeチャンネル登録者数
再生回数	1,200回視聴/放送	※イベント期間中のライブ放送の平均値
アワード	2,500回視聴	※アワード結果発表のライブ放送の平均

技術書典11ハイブリッド開催概要



開催概要

技術書典11	https://techbookfest.org
開催日	2021年7月10日(土) ~ 7月25日(日)
会場	技術書典オンラインマーケット・池袋サンシャインシティ展示ホールD
規模想定	300出展 ※想定数
参加想定	10,000人 ※会期の購入者数合計
主催	テックベース合同会社
連絡先	support@techbookfest.zendesk.com (担当:日高・高橋)

※今回はオンライン開催とオフライン会場のトライアル実施となります

オンラインマーケット



新しい技術書にいつでも出会えて、いつでも買える技術書典オンラインマーケットです！お気に入りの技術書を探してみよう！

本をさがす



検索

新刊



すべてを見る

すべての本



リモートワークの活発利用と訴求

日本各地からの参加が見込める、広域にわたる技術イベントです。技術のファンが集うマーケットとして、オンライン化を進めております。現在、出展費用の無料化に伴い、関東以外の参加も増加中です。

1000品種を超えるニッチな | 役立つ | おもしろい | ここだけの技術書が販売されました。技術書典にしかない特徴として、技術書の全文検索や購買情報に基づくおすすめ機能があります。

展示会場のトライアル実施



展示会場は安全に配慮しながら再開

創作活動の場を維持するため、また安全を確保した今後のオペレーションを見据え、オフライン会場のトライアルを行います。

安全な運営を実現するための「トライアル」として規模を1/4程度に抑え、7月11日にオフラインの展示会を実施予定です。リアルでのPRおよびブランディングの場所としてご活用いただき、技術のお祭りを支援ください。



協賛のご提案

すごい！オンラインでチラシが配れる？！

エンジニアへPRを届けたい。
技術書といっしょにワクワクを。

ブランディング、認知拡大に最適

今回、会場でのブースは感染予防が難しくて…というお悩みをよく聞いております。技術書典11は、技術者むけのオンラインイベントとして最大規模、オフラインのトライアル実施を通じて、利用者へダイレクトに情報をお届けできる特徴があります。

通販利用者に対してもワクワクが詰まった技術書と一緒に、PRも親しみを持って楽しんでもらえる仕組みを作っていきます。

ブランディング・
認知向上に

通販利用
1,500~
2,000人
※想定

会場来場
2,000~人
※想定

+

マーケット
利用者
30,000
人

スポンサー種別

種別	税込価格	特典概要	特典
ゴールド	88万円	バナー掲載、チラシ配布、パッケージ掲載（通販梱包材）、会場PR	Live出演
シルバー	55万円	バナー掲載、チラシ配布、パッケージ掲載（通販梱包材）	Live出演
ブロンズ	33万円	バナー掲載、チラシ配布	-
サポーター	11万円	バナー掲載	-

- ・イベントでは紙の書籍の通販対応を予定しており、1500～2000人の利用を想定しています。
- ・チラシはA4サイズ未満で最大2000枚を目処にご用意ください。お預かりした配布物は返却いたしません
- ・梱包の都合、チラシを折り曲げて封入する可能性があります。あらかじめご了承ください
- ・種別表記については仮のものです(掲載時表記は事務局都合で変更となる可能性があります)

お申込み先：support@techbookfest.zendesk.com

ゴールドプラン会場PRについて

種別	特典概要
ゴールド	<p>会場PRは次が含まれます</p> <ul style="list-style-type: none">・ 会場で配布する公式バッグへのチラシ封入（2000個 配布） <p>貴社コロナ対策等の方針にあわせてAまたはBをご選択いただけます</p> <ul style="list-style-type: none">A：ブース出展プラン（2m x 2m程度）B：会場でのロゴ露出（後述）

おすすめ！



※「サークルの各作品販売ではない勧誘活動、宣伝活動はご遠慮ください」（スポンサーブース除く）

ゴールド：展示ブースを選択した場合

協賛プランのスペースは最大
2m(机1本) x 2m(奥行)です。画
像は参考です。

※当日は机と椅子以外の什器の用意はご
ざいませぬ。テーブルクロスおよびロー
ルアップバナー、バックパネル等をご準
備ください



ゴールド：会場露出を選択した場合

内容は、配置番号＋貴社提供ロゴで2箇所、会場内にて掲載します
(協賛申込数が1社のみの場合は全箇所、定数未満の場合でも等分いたします)

おすすめ！



技術書典7：Aimingさま実施例

技術書典では会場の配置区分を設けています。目印となる釣りポスターを会場天井に掲示
(「あ」「か」など出展ブース配置を表記)。

会場で目にする機会が多いためブランド認知が見込め、好評です(安全柵へのロゴ掲載などカスタマイズご要望がある場合は別途ご相談となります)

お申込み先：support@techbookfest.zendesk.com

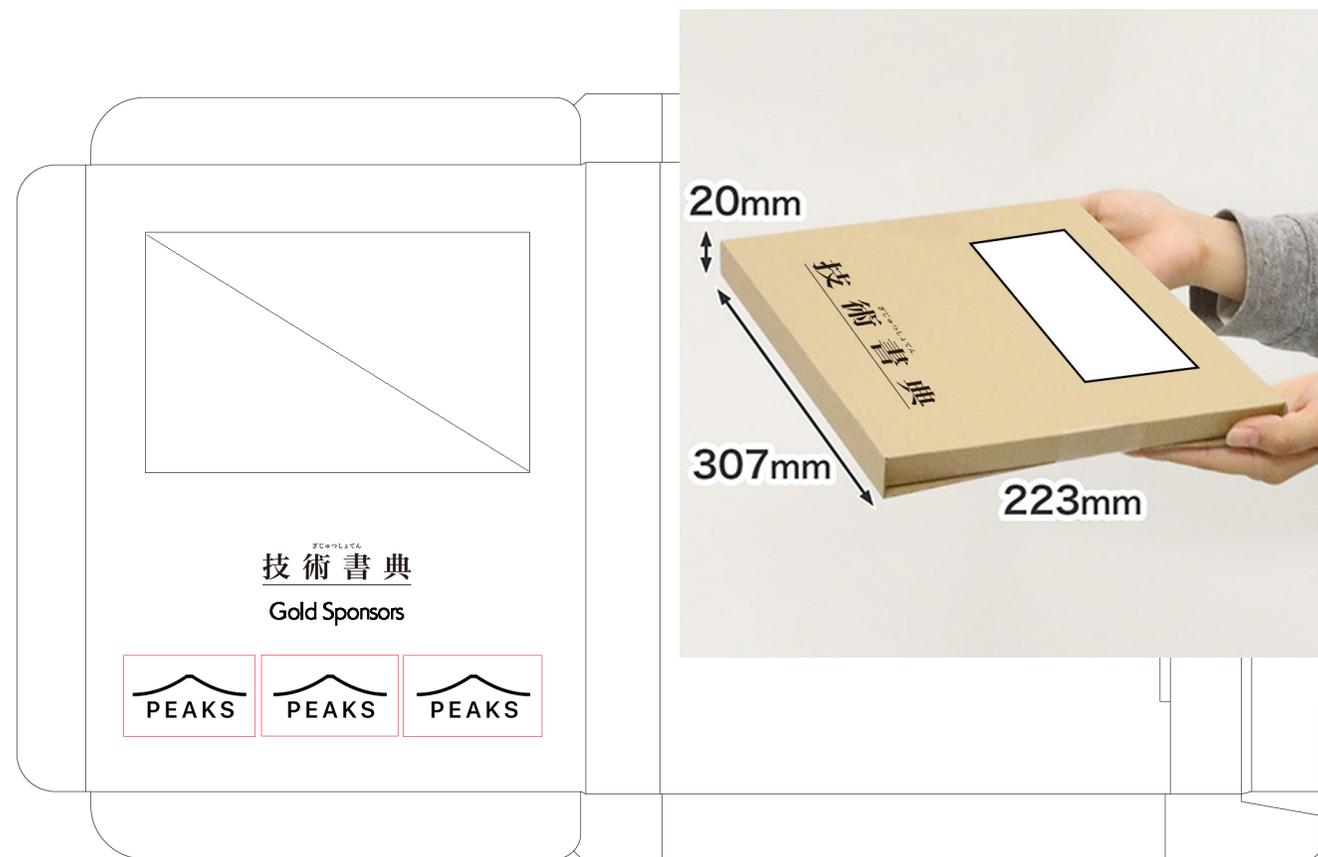
ゴールド/シルバー：訴求イメージ

おすすめ！

パッケージでブランド訴求いただけます。

素材の都合上、単色での素材提供をお願いします。ダンボールへの印刷となるので細かいデザインは再現が難しいことをあらかじめご了承ください。

現時点では、白または黒で視認性の良い色を選択予定です



お申込み先：support@techbookfest.zendesk.com

ゴールド/シルバー：ライブ出演

生放送でYouTuberになろう！

直接ファンにメッセージをお伝えいただけます。展示ブースと同じく人が伝えることで、細かいニュアンスや技術への想いが伝わります。お申込み後の日程調整を予定しております

利用例:

- 1) 自社所属社員の技術書典サークルの書籍を執筆者が出演してPR
- 2) パッケージ掲載や協賛を通じたテクノロジーへの想いを伝えてPR
- 3) 技術者採用や、会社の技術への取り組みをPR

出演: 対談ゲスト形式(1名~2名を想定)

時間: 5~10分程度を想定

時期: イベント開催前後・期間中で個別調整

視聴: 約1,000名を想定

※生放送です。機材は一般的なマイクやWebカメラを準備ください



過去の配信例
👉 やコメントで
盛り上がります！



お申込み先: support@techbookfest.zendesk.com

おすすめ！

通販チラシ頒布：

上記プランで利用可能です。技術書典オンラインマーケットでも紙の技術書を販売しております。出展者の希望に応じてお預かりした紙の本は会期終了後(7月下旬以降より)順次、運営事務局より購入者へ発送予定です。その際にチラシの同梱ができます。2021年1月開催の技術書典10では1500人へ送付しました。今回は1500～2000個口を予定しています(配布数量を保証するものではありません)。

諸注意:1協賛あたり1枚、最大サイズA4を上限とし、2000枚を目処にご用意ください。お預かりした配布物は余った場合でも返却いたしません。また梱包の都合、チラシを折り曲げて封入する可能性があります。あらかじめご了承ください。

お申込み先：support@techbookfest.zendesk.com

サポータープラン

The screenshot shows the website for Tech Book Festival 8. At the top, there is a navigation bar with '技術書典8 | Blog Twitter' and a 'マイページ' link. Below the navigation bar, there are links for 'イベント情報', 'サークル参加要項とガイド', '一般来場FAQ', and 'スポンサー募集要項'. The main content area features a large banner for the event, which has been cancelled. The banner text reads: '本イベントは中止になりました。' (This event has been cancelled). Below the banner, there is a notice: '技術書オンラインイベント第8回 2日間開催 (2月29日 - 3月1日) - 新型コロナウイルス感染症の影響により中止を決定しました' (Tech Book Online Event 8th 2-day event (Feb 29 - Mar 1) - Cancellation decided due to the impact of the COVID-19 pandemic). The banner also includes the event dates: 'Day.1 2020/02/29 (土) 11:00~17:00' and 'Day.2 2020/03/01 (日) 11:00~17:00', and the location: '池袋サンシャインシティ2F 展示ホールD (文化会館ビル2F)'. Below the banner, there is a list of sponsors. The 'ゴールドスポンサー' (Gold Sponsor) section is highlighted with a red box and includes logos for 'mixi GROUP' and 'ZOZO Technologies'. The 'シルバースポンサー' (Silver Sponsor) section is also visible below.

ロゴ掲載:

Webサイトへロゴ掲載するお手軽なプランです。

ゴールド・シルバー・ブロンズ・サポータープランの順序で掲載されます。

表示する画像とリンク先を指定いただけます。

お申込み先 : support@techbookfest.zendesk.com

スポンサー比較表

種別	価格 (税込)	会場PR	会場チラシ 配布	Live 出演	パッケージ 掲載	通販 チラシ配布	Webサイト ロゴ掲載
ゴールド	88万	○	○	○	○	○	○
シルバー	55万	-	-	○	○	○	○
ブロンズ	33万	-	-	-	-	○	○
サポーター	11万	-	-	-	-	-	○

- ・会場PRはスポンサー都合にあわせてブースまたは装飾をご選択いただけます
- ・各プランの詳細は個別ページをご確認ください
- ・イベントの中止などは免責事項をご確認ください
- ・種別表記については仮のものです(掲載時表記は事務局都合で変更となる可能性があります)

お申込み先 : support@techbookfest.zendesk.com

FAQ よくある質問と回答

FAQ:掲載、企画について

Q. 技術書典に関連して企画を検討しているのですが、どうすればよいですか？

A. ご検討ありがとうございます。技術書典事務局までご連絡ください。

Q. 技術書典のロゴ、名称を利用したいのですが、どうすればよいですか？

A. ご検討ありがとうございます。技術書典事務局までご連絡ください。

Q. 技術書典Webなどの掲載時の協賛表記はどうなりますか？

A. スポンサー資料では過去の技術書典(オフライン・会場開催)と異なる条件・前提が多いため種別(プラン)を表記変更しております。おもに協賛ご担当者さまの混同を避ける措置ですが、実際の掲載は、異なる場合がございます。開催形式の変更にあたり細心の注意をもって進めてまいります。ご了承ください。

FAQ：チラシや配布物について

Q. チラシは購入者全員に配布されますか？

A. チラシは、紙の書籍を購入いただいたファンのみなさまに送付されます。

Q. チラシ・配布物の想定発送部数は何部でしょうか？

A. 可能な限りたくさんの方々に届くように工夫したいと考えていますが、現時点では過去実績に基づいて1,500から2,000人に送付できる見込みです

Q. チラシ配布オプションで、他のものを送ることはできますか？

A. ステッカーなど厚みがないものは送付可能です。冊子状のもの、また厚みがあるキーホルダーなどのグッズは輸送と保護の都合上、取り扱いをお断りしています(送付物の厚みに制限があるためです)。

お申込み手順

お申込み先 support@techbookfest.zendesk.com
までメールにてご希望をお伝え下さい

～6月11日

メール受領のご連絡

お申込み内容の確認期間(5～10営業日)

毎回、大変多くのお問い合わせを頂いております。
すべての企業さまに検討いただくためにも、お申込み内容を確認させていただく予定です。

ご協賛可否のご連絡

プランによっては、ご希望に沿いかねます旨、大変恐縮ながら、ご了承ください(特にゴールドプランは準備の都合、早期に受付を終了する可能性があります)。

Webサイト公開

お申込み先 : support@techbookfest.zendesk.com

お申し込みに関する条件

- ・いずれのプランも法人さまのみ承っております
- ・個人および複数の法人による共同申込みは承っておりません
- ・キャンセル条件
 - ・協賛者より事務局へキャンセルの申し入れが合った場合、次の通り取り扱います
 - 50%:開催初日から1ヶ月以上前のキャンセル申し入れは契約金額の半額を返金します
 - 0%:開催初日から1ヶ月未満・開催中でのキャンセル申し入れは返金を行いません
 - ※開催初日は7月10日を基準とします(トライアル実施の7月11日とは異なります)
- ・協賛にあたっての運営事務局の準備物、Web掲載(掲示物、配布物の封入等ですが、これらに限りません)の取り下げなどは進行管理の都合、撤回が間に合わない場合があります。その結果や損害について補償は行いません
- ・ご協賛可否につきまして詳細を開示する予定はございません。予めご了承のうえ、お申し込みください
- ・ご協賛金は7月でのご請求、8月末締めでのお支払いをお願いしております

- 本資料には将来の予測値が含まれます。これらの記載は将来の結果を保証するものではなく、様々な不確実性により、予測値とは異なる結果となる可能性があります
- 地震・台風などの天災、感染症の流行、行政や公的機関・会場施設からの中止要請、テロ、そのほか不可抗力によって開催が困難となった場合、開催を中止することがあります。
- 中止の告知は関係者へのEメールによる連絡、サイトへの掲載、そのほか利用可能な手段により行います
- 中止を決定した場合、次の基準に基づいて返金します
 - 50%:開催初日から1ヶ月以上前の中止・中断を決定した場合、契約金額の半額を返金します
 - 0%:開催初日から1ヶ月未満での中止・中断を決定した場合、返金を行いません
 - 0%:開催前日から開催中までに開催の中止・中断を決定した場合、返金を行いませんオフラインのトライアル実施のみ中止・中断を決定した場合、お申込プランのゴールドプランとシルバープランの差額について上記基準を適用します
- 協賛にあたり各自が負担した費用および中止により被ったいかなる損害についても補償は行いません
- 上記に記述のない事項について主催者はその責を免れるものとします

付録：過去の開催実績

技術書典7の実績



技術書典7の実績



技術書典7の実績

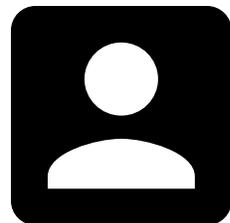
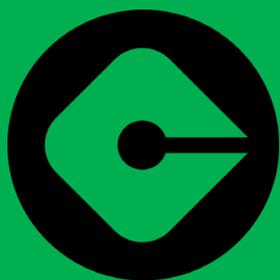


技術季報（公式パンフレット）と入場待機列



オフライン統計

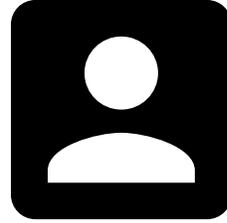
ぎじゅつしよてん
技術書典



流通総数 117,000部

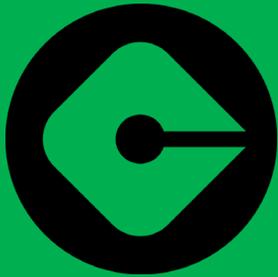
参加者あたり 12部を購入

ITをはじめ技術分野に高い興味・関心をもっているエンジニアが10,000人規模で来場しています。企業PR・ブランディングに好適です。技術書典を通じて技術共有・コミュニティ支援をご検討ください。



オンライン統計

ぎじゅつしよてん
技術書典



流通総数 43,000部

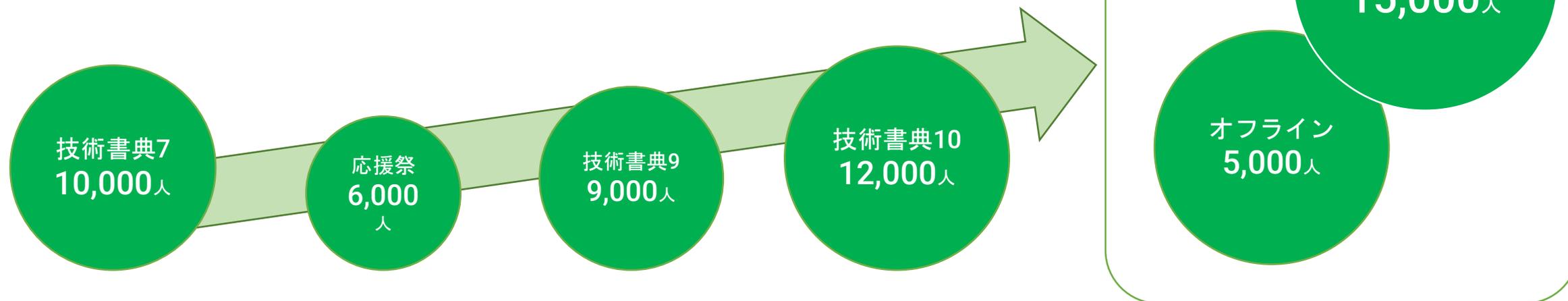
参加者あたり 4.7部を購入

ITをはじめ技術分野に高い興味・関心をもっているエンジニアが9,000人規模で参加しています。オフライン・オンラインの参加者重複が少ないことで会場とオンラインマーケットは、お互いを補完しあうイベントになりつつあります。

将来のロードマップ

次回以降はオフラインとオンラインの同時開催を予定しています。新しい生活様式の上で成り立つ、新しい技術イベントをライブ感をそのままに表現してまいります。技術者・エンジニアとのリレーションシップ構築にお役立てください。

次回以降
オフライン+オンライン同時開催



ぎじゅつしょてん

技術書典
